

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和5年9月28(木)	定例会	活動場所	福岡町北コース富士見沢	
活動内容	檜丸太材の荷揚げ				
参加者	奈良 忠男	三輪 健治	下田 克明	大出 忠	藤沼 力
	佐野 久雄	戸崎 博之	武井 収	村田 鉄三	箕輪 幹夫
	池田 正夫	平野 昭夫			

水場付近に保管して置いた檜丸太材(長さ5m)を上流の丸太橋まで荷揚げするのが今回の作業である。

檜の丸太材は予想以上に重く全員がスリングを肩に掛け重量のある丸太材の荷揚げ作業は労力を要した。



難所は上流の丸太橋付近。その上まで運び揚げる作業である。

今回のような荷揚げ作業は一人二人の力ではできるものではない。各位の力を結集してこそ可能になる作業である。会員各位のこのボランティア精神の結集こそが当会の最大の強みであり有難い限りである。

丸太3本の荷揚げは三往復。全員力を合わせ荷揚げは完了した。

丸太材を安定させるためには台座に大きめの石を敷き詰めるのが肝心。次回は右岸及び左岸に台座となる石を積み上げる作業が待っている。

